

平成30年7月豪雨 愛媛大学災害調査団

浸水痕跡調査

愛媛県西予市野村町 肱川

浸水深さ測定：2018年7月13日 藤森祥文、貝原 愛(学生)、越智晴香(学生)、
矢野凌佑(学生)、渡邊政広(NPO法人愛媛県建設技術支援センター)

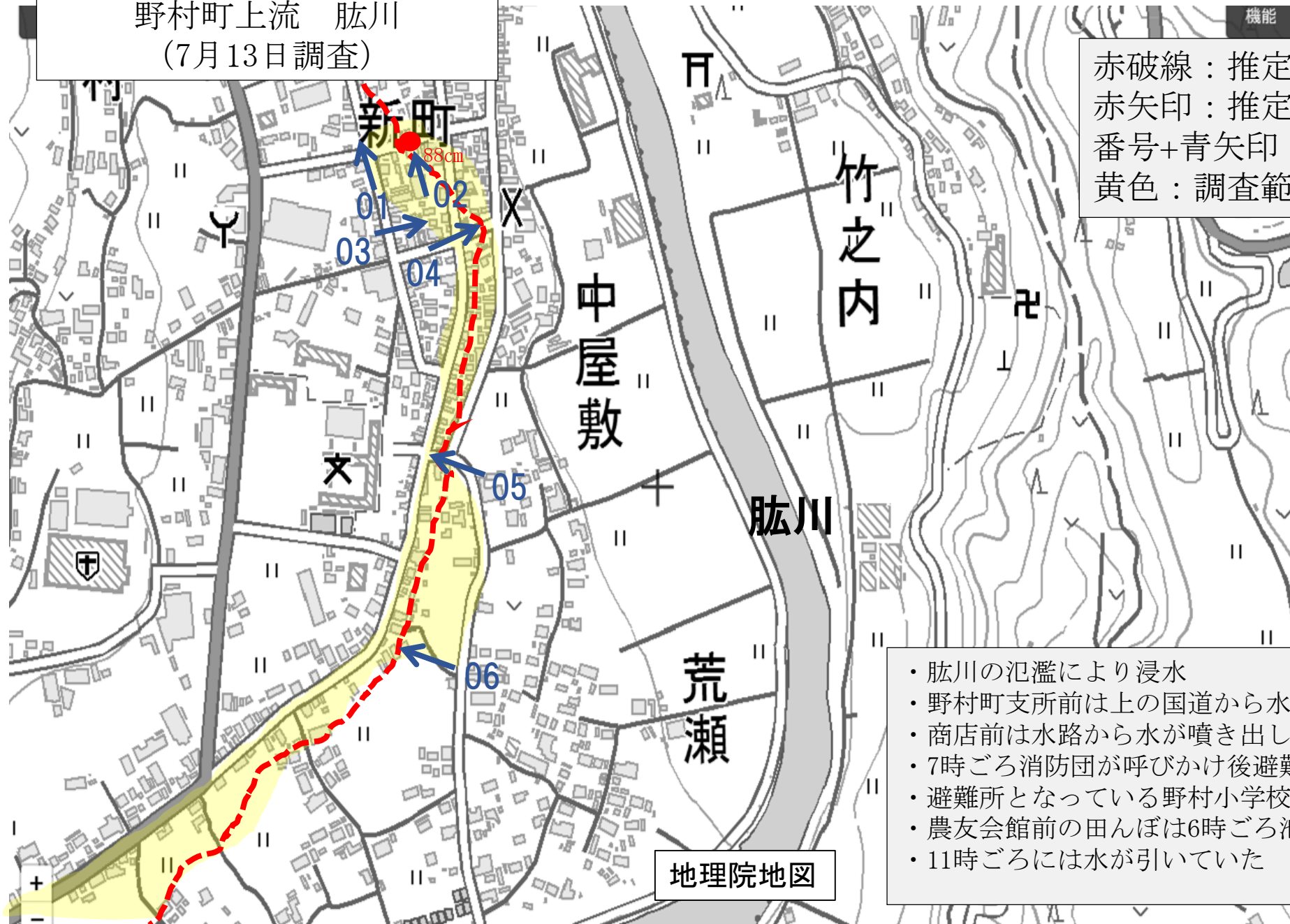
調査箇所 愛媛県西予市野村町 肱川(野村町野村)



野村町上流 肱川
(7月13日調査)

機能

赤破線：推定最大浸水範囲
赤矢印：推定流向
番号+青矢印：写真番号+カメラ向き
黄色：調査範囲



- ・ 肱川の氾濫により浸水
- ・ 野村町支所前は上の国道から水があふれ冠水（写真01）
- ・ 商店前は水路から水が噴き出した（写真03）
- ・ 7時ごろ消防団が呼びかけ後避難
- ・ 避難所となっている野村小学校前まで水が冠水（写真05）
- ・ 農友会館前の田んぼは6時ごろ池のように冠水（写真06）
- ・ 11時ごろには水が引いていた

地理院地図

写真01 野村支所前



写真02 JAひがしうわ野村



写真03 商店前



写真04 野村交番前交差点



写真05 野村小学校前交差点



写真06 農友会館前田んぼ



野村町下流 肱川
(7月13日調査)

赤破線:最大浸水範囲
赤矢印:推定流向
赤丸:浸水深
番号+青矢印:写真番号+カメラ向き



- 石久保は大体道路に沿って最大の範囲を取る
- 7時55分頃商店の店先まで浸水
大橋で浸水してから5分程度で店先まで
店先から橋まで引くのも5分程度
建設会社の下の家の方は7時25分頃避難
- 左岸は山の方から水が流れてきた
- 8時8分頃乙亥会館前にて上流から下流へ水の流れを確認
- Aコープ裏 7時半頃水位最大 8時頃公民館へ避難
- 写真09あたりで河道に戻る

写真01 たたみ店前



写真02 牛舎横



写真03 肱川右岸部民家



写真04 のむら大橋西



写真05 愛宕橋下流



写真06 Aコープ裏 空地



写真07 愛宕橋



写真08 商店前



写真09 のむら大橋下流

